

令和4年度 第1回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和4年9月7日（水） 9時30分～12時00分

2. 場 所：香川県社会福祉総合センター7階第1中会議室

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 白木 渡 （香川大学名誉教授）

副委員長 角道 弘文 （香川大学創造工学部教授）

委員 池田 弘子 （(株)人間科学研究所所長）

大谷 誠一 （(一社)香川経済同友会専務理事）

佐藤 好美 （佐藤好美建築工房主宰）

末永 慶寛 （香川大学創造工学部教授）

福村 晃一 （香川大学経済学部准教授）

（委員7名のうち全員出席）

4. 議 事

(1) 再評価対象事業

下記の再評価対象7事業について、事業主体から、現在までの進捗状況や長期化している理由、事業の必要性等を説明し、審議を行った。

① 道路改築事業 県道円座香南線（香南工区） [事業主体：香川県]

② 社会資本整備総合交付金（道路整備交付金事業）国道438号（飯山工区）
[事業主体：香川県]

③ 大規模特定河川事業 古川 [事業主体：香川県]

④ 大規模特定河川事業 一の谷川 [事業主体：香川県]

⑤ 大規模特定河川事業 綾川 [事業主体：香川県]

⑥ 社会資本整備総合交付金（総合流域防災河川事業）桜川
[事業主体：香川県]

⑦ 農山漁村地域整備交付金農村集落基盤再編・整備事業
（中山間地域総合整備事業）まんのう地区 [事業主体：香川県]

(2) 審議内容

①～⑦の事業は、対応方針（案）の「事業継続」は妥当と判断された。

なお、現地調査については、①～⑦の事業のうち数箇所選定し、次回以降の委員会で決定する。委員からの主な意見は、以下のとおり。

① 道路改築事業 県道円座香南線（香南工区）

- ・本事業区間は、高松自動車道と高松空港を結ぶ高規格道路の一部で、香川県のみならず四国全体から見た場合においても、大規模な災害に対する緊急時の備えに必要な道路であるため、早期の完成に向けて積極的に進めら

りたい。

② 社会資本整備総合交付金（道路整備交付金事業）国道 438 号（飯山工区）

- ・ 国道 438 号は、緊急輸送道路のネットワークの一部であり、災害時の防災拠点となる国営讃岐まんのう公園へつながる主要な道路でもあることから、本事業の早期の完成に向けて積極的に進められたい。

③ 大規模特定河川事業 古川

④ 大規模特定河川事業 一の谷川

⑤ 大規模特定河川事業 綾川

⑥ 大規模特定河川事業 桜川

- ・ 気候変動による風水害の頻発化・激甚化等を踏まえて、流域治水の考え方やハード施策とソフト施策の役割を勘案しながら、本事業の早期の完成に向けて積極的に進められたい。

⑦ 農山漁村地域整備交付金農村集落基盤再編・整備事

（中山間地域総合整備事業） まんのう地区

- ・ 農業を支える次世代の方達の意欲がわくように、地元要望を踏まえながら本事業の早期の完成に向けて積極的に進められたい。

(3) その他

1) 今後の予定

現地調査の日程等については、事務局で検討のうえ後日連絡する。

— 以上 —